

青年部・女性部・現評 2017年度役員紹介

9月29日に各専門部の役員選挙が行われ、すべての候補者が信任されました。信任された役員を紹介します。

青年部

青年部長	塚元 寛貴 (総務農林支部財産活用分会)
副部長	加藤 誠大 (保健所支部岸和田分会)
	高野恵理子 (呼吸器・アレルギー医療センター支部1A分会)
書記長	中森 貴大 (土木現場支部八尾土木分会)

10月1日より青年部は新体制となりました。4名のうち3名を採用2年目の職員で構成し、1年間をこのメンバーでやっていく気持ちを固めたところです。私も採用2年目職員で、青年部長としてどれだけ貢献出来るかわかりませんが、青年の労働条件向上に向けて一丸となって取り組む決意です。本年度の青年部は自治研活動に力を入れたいと考えており、早速10月1日から2日にかけて茨城県で行われた「地方自治研究全

国集会in茨城つくば」に青年部から3名が参加しました。全国それぞれの自治体が抱える問題や今後の展望について分科会などを通じて学習し、学んだことを今度は府政に活かしていけるよう、精力的に自治研活動を行っていかうと考えています。青年が本当の意味で働きやすい職場に出来るよう、青年部一同頑張っておりますので、応援とご協力をよろしく願います！

青年部長 塚元 寛貴さん

女性部

女性部長	福田佐代美 (土木現場支部寝屋川水系分会)
副部長	西田結実子 (保健所支部守口分会)
	福田小百合 (健康福祉支部障がい者センター分会)
	竹内 典子 (総合医療センター支部9西分会)
書記長	草野さゆり (保健所支部守口分会)

まだまだ新米で分からないこともたくさんありますが、女性部の会議で先輩方から教わりながら自分にできることを少しずつ取り組んでいきたいです。今、組合活動をさせていただく中で女性の権利についてしっかり勉強して理解した上で、自分に活かせることや女性のみなさんに活かしていただけることが何かを考え

ていきたいと思っています。そして、女性部の活動としても勉強会などを開いたりして発信していけたらと思っています。

女性の問題のみならず、今後の日本社会が自分や自分たちの子どもに不利益にならないよう組合活動を続けていきたいです。

副部長 福田 小百合さん

現 評

現評議長	堀田 裕子 (総務農林支部総務分会)
副議長	吉岡美紀代 (教委支部教育センター分会)
事務局長	小池 正夫 (府税支部泉南分会)

私の勤務する教育センターは、教育委員会の出先で、学校の先生が研修を受ける施設です。私は電話交換手として仕事をしています。

いま、現業職場では、人員削減・不補充でたいへんな状況になってい

るところも多いのではないのでしょうか。みなさんと力を合わせて、適正な人員配置を実現するためがんばっていきたくと思っています。今後ともよろしく願います。

副議長 吉岡 美紀代さん

連載

憲法をいかに 変えるのか

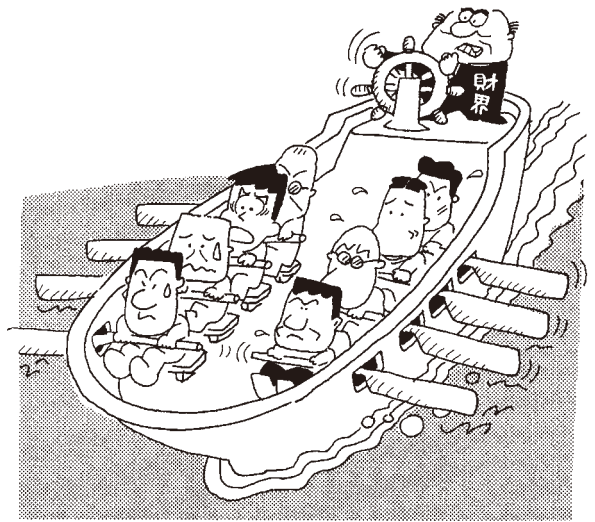
「自民党改憲草案」を考える ⑥

ところが自民党改憲草案は24条に新たに1項を新設し「家族は、社会の自然かつ

の本質的平等を規定した憲

戦前の「家」制度のもと、結婚は家長(戸主)の同意なしに認められず、家と家との関係でした。妻には財産の管理権も相続権も認められず、契約締結の能力も否定されていました。家長によって統率される「家」を単位に、全ての臣民を天皇中心の国家体制に動員する仕組みでした。こうした古い「家」制度と男尊女卑を否定し、家族関係を革新する規定が24条でした。

えて位置づけ直すことは古い価値観を復活させる危険があります。自民党改憲案に反対しています。



言葉を入れ、前文で「家族や社会全体が互いに助け合って国家を形成する」と規定しています。これは、国民がまず自ら助け(自助)、次に家族や社会関係で互いに助け(共助)、国の社会保障に対する責任はその不足を補うものへと大きく変質させるものです。

道州制の導入が狙い
地方自治の章では、経団連が「究極の構造改革」と位置づける「道州制」の導入を可能としています。古い価値観と企業利益優先の自由主義が混在し、一見、支離滅裂な改憲案ですが、「個人の尊厳」を否定する点では一貫しています。

強めながら、巨大企業には寛大です。巨大企業の利益最優先の自由主義「構造改革」を進める「憲法」にする狙いです。

府職労 非常勤職員のみなさん、ご参加ください!

非常勤職員のつどい

日時 11月18日(金) 18時より

場所 府職労会議室

職場で日ごろ感じていること、疑問に思うこと、なんでも自由に交流しましょう



*軽食を用意します。

○申し込み・問い合わせはお近くの組合役員か府職労まで

互助会

福 関

福利約が、平成20年です。ついに申し者が変意くたまたま予定は、お

※